

kikusui

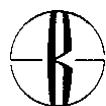
TECHNICAL DATA

| | |
|--------|---------------------------------------|
| 仕上げの種類 | 防水形ポリマーセメント系複層仕上塗材 (防水形複層塗材C E仕上げ) |
| 製品名 | ナイスウォール・デラックス (凹凸状・凸部処理仕上げ) |

下塗材： エポキシ変性アクリル樹脂エマルション系下塗材
「キクスイ プライマー スーパーE」

上塗材： 水系弾性アクリル樹脂塗料
「ビュートップアクリル 弾性」

第3版 作成日： 2019年12月26日



菊水化学工業株式会社

公共建築改修工事施工仕様書

1. 仕上げの種類

防水形ポリマーセメント系複層仕上塗材(防水形複層塗材C E)仕上げ

2. 製品名

ナイスウォール・デラックス(凹凸状・凸部処理仕上げ)

上塗材：水系弾性アクリル樹脂塗料「ビュートップアクリル 弾性」

3. 適用範囲

既存の仕上塗材塗り仕上げ等を改修する場合及びコンクリート打放し仕上げ外壁、モルタル塗り仕上げ外壁等に仕上塗材塗りを行う場合に適用し、その他の下地に適用する場合は特記による。

4. 材料

| | | | |
|------|-------------------|-------|--------------|
| 下塗材： | キクスイ プライマー スーパーE | NET | 15kg/缶入 |
| 主材： | ナイスウォール・デラックス ベース | [主材] | NET 7.5kg/袋入 |
| | | [混和液] | NET 10kg/缶入 |
| 主材： | ナイスウォール・デラックス モヨウ | [主材] | NET 9kg/袋入 |
| | | [混和液] | NET 5kg/缶入 |
| 上塗材： | ビュートップアクリル 弾性 | NET | 16kg/缶入 |

5. 下地

5.1 既存塗膜等の除去、下地処理及び下地調整

既存塗膜等の除去、下地処理及び下地調整は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）」平成31年版第4章 外壁改修工事の4.6.3 既存塗膜等の除去、下地処理及び下地調整に準ずる。

5.2 既存コンクリート打放し仕上げ外壁、既存モルタル仕上げ外壁等の下地調整

既存のコンクリート打放し仕上げ外壁、モルタル塗り仕上げ外壁等に外壁用塗膜防水材塗りを行う場合の下地調整は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）」平成31年版第4章 外壁改修工事の4.6.4 既存コンクリート打放し仕上げ外壁、既存モルタル仕上げ外壁等の下地調整に準ずる。

6. 工程

| 工程 | 材料・調合 | 施工用具・条件 | 塗回数 | 間隔時間 (h) (23°C 50%RH) | 所要量 (kg/m ²) |
|----------------------|--|-------------------------------------|-----|--------------------------|-----------------------------|
| 下塗り | キクスイ プライマー スーパーE 主材： 15 kg 清水： 無希釈 | エアレススプレー ウールローラー等 | 1 | 3 以上 | 0.1 以上 |
| 増塗り | ナイスウォール・ デラックス ベース 主材： 7.5 kg 混和液： 10 kg 清水： 0.8～1.0 L | はけ等 | 1 | 16 以上 | 0.9 以上 |
| 主材塗り | ナイスウォール・ デラックス ベース 主材： 7.5 kg 混和液： 10 kg 清水： 0.8～1.0 L | リシンガン 口径：5～6 mm 吹圧：0.5～0.6MPa | 2 | 16 以上 工程内 16 以上 | 1.7 以上 |
| | ナイスウォール・ デラックス モヨウ 主材： 9 kg 混和液： 5 kg 清水： 0～0.5 L | タイルガン 口径：6～8mm 吹圧：0.2～0.3MPa | 1 | 24 以上 凸部処理 1 以内 | 0.9 以上 |
| 凸部処理 ^{(注)1} | プラスチックローラーに塗料用シンナーをつけて均一に押える。 | | | 24 以上 | — |
| 上塗り | ビュートップアクリル 弾性 主材： 16 kg 清水： 0.8～1.6 L | エアレススプレー ウールローラー等 | 2 | 工程内 2 以上 | 0.25 以上 |

注 1 凸部処理は、凸部処理状模様仕上げの場合のみ行う。

7. 工法

7.1 材料の練混ぜ

- (1) 下塗材は、希釈せずハンドミキサーで均一にする。
- (2) 主材は、基層塗り、模様塗り共に、混和液に主材を徐々に加えまま粉ができないように

十分硬練りを行った後、指定量の清水を加え、ハンドミキサーで粘度調整を行う。

可使時間は、基層塗り、模様塗り共に 45 分(20°C)とする。

<注意事項>

- イ. 硬練りに際し、練り容器の内壁もしくは底部に主材(粉体)が残ると、まま粉の原因となるので、へら等で内壁及び底部をかき混ぜた後、再度ハンドミキサーで攪拌する。
- ロ. まま粉が生じた場合は、こし網等で除いてから使用すること。

(3) 上塗材は、指定量の清水を加え、ハンドミキサーで均一に薄める。

7.2 下塗り

(1) 下塗りは、だれ及び塗残しのないように均一に塗り付ける。

7.3 増塗り

(1) 増塗りは、出隅、入隅、目地部、開口部回り等にはけ又はローラーにより、端部に段差のないように塗り付ける。

7.4 主材塗り

(1) 基層塗りは、2回塗りとし、だれ、ピンホール、塗残しのないよう下地を覆うように均一に塗り付ける。

(2) 模様塗りは、見本と同様の模様で均一に仕上がるよう、指定の施工条件により塗り付ける。

7.5 凸部処理

(1) 凸部処理は、見本と同様の模様になるように模様吹き後、1時間以内の適当なときを選んで行う。

7.6 上塗り

(1) 上塗りは、2回塗りとし、色むら、だれ、光沢むら等が生じないように均一に塗り付ける。

8. 材料の取り扱い

(1) 施工者は、材料の受入れ検査を行う。

(2) 材料の保管にあたっては、直射日光を避け低温時において凍結しないように注意する。

(3) 材料は使用に先立ち、材料の分離などについて検査を行い、異常が認められた場合は

使用してはならない。

- (4) 製品の取り扱いについての一般的な注意事項の詳細はS D S（安全データシート）を参照のこと。

9. 施工時の養生

- (1) 外装仕上げ面においては、塗り付け作業前に直射日光、風及び雨を防ぐためシート掛け養生を行う。特にパラペットと足場の間には雨が吹き込まないように覆いをかける。
- (2) 夏季に屋外で施工する場合は、急激な乾燥を防止するため、シート類、ポリエチレンフィルムなどで覆う。
- (3) 工事中は、周辺のほかの部材及び仕上げ面を汚損しないよう適切な養生を行う。

10. 施工時の気象条件

- (1) 施工場所の気温が5°C以下、湿度が85%以上又は結露の発生が考えられる場合は、塗膜の乾燥過程で種々の欠陥を生ずることがあるので、施工を避ける。
- (2) 外部の施工で降雨、降雪の場合又はそのおそれのある場合及び強風時は施工を避ける。

11. その他の注意事項

- (1) 一般事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）」平成31年版第4章 外壁改修工事の4.1.3 施工一般及び4.6.2 仕上塗材仕上げに準ずる。
- (2) 施工器具等の洗浄水が、河川に流出したり、土壤にしみ込まないように注意する。
- (3) 磁器タイル洗浄用の酸が表面に付着すると変色したり、溶解することがある。磁器タイルの洗浄用の酸が塗装面に付着する可能性がある場合は、必ず塗装面のマスキングを行うこと。

※本仕様書の内容は予告なしに変更することがあります。施工に当たっては常に最新版の仕様書を参照するようしてください。

成 分 表

下塗材： キクスイ プライマー スーパーE

| 内容 | 重量 (%) |
|--------------------|--------|
| エポキシ変性アクリル樹脂エマルション | 100.0 |
| 計 | 100 |

主材[基層塗り]： ナイスウォール・デラックス ベース
(主材)

| 内容 | 重量 (%) |
|----------|--------|
| 無機質結合材 | 32.9 |
| 骨材及び体质顔料 | 66.6 |
| 添加剤 | 0.5 |
| 計 | 100 |

(混和液)

| 内容 | 重量 (%) |
|--------------|--------|
| アクリル樹脂エマルション | 85.5 |
| 水 | 2.5 |
| 白色顔料 | 0.8 |
| 添加剤 | 11.2 |
| 計 | 100 |

主材[模様塗り]： ナイスウォール・デラックス モヨウ
 (主材)

| 内容 | 重量 (%) |
|----------|--------|
| 無機質結合材 | 33.1 |
| 骨材及び体质顔料 | 64.2 |
| 添加剤 | 2.7 |
| 計 | 100 |

(混和液)

| 内容 | 重量 (%) |
|--------------|--------|
| アクリル樹脂エマルション | 57.9 |
| 白色顔料 | 1.5 |
| 水 | 33.8 |
| 添加剤 | 6.8 |
| 計 | 100 |

上塗材： ビュートップアクリル弾性

| 内容 | 重量 (%) |
|--------------|--------|
| アクリル樹脂エマルション | 62.0 |
| 白色顔料 | 17.1 |
| 水 | 8.6 |
| 添加剤 | 12.3 |
| 着色顔料 | 適宜 |
| 計 | 100 |

性 能 試 験 成 績 書

| | | | |
|---------------------------|----------|---|-----|
| 仕上げの種類 | | 防水形ポリマーセメント系複層仕上塗材 (防水形複層塗材C E)仕上げ | |
| 製品名 | | ナイスウォール・デラックス | |
| 供試材料 | | 下塗材：キクスイ プライマー スーパーE 主 材：ナイスウォール・デラックス ベース ナイスウォール・デラックス モヨウ 上塗材：ビュートップアクリル 弹性 | |
| 試験方法 | | JIS A 6909-2014 防水形複層塗材C Eに準拠 | |
| 試験項目 | | 規定 | 結果 |
| 低温安定性 | | 塊がなく組成物の分離・凝集がない。 | 適合 |
| 軟度変化 B 法 | | -15~15% | 2.9 |
| 初期乾燥による ひび割れ抵抗性 | | ひび割れがない。 | 適合 |
| 付着強さ N/mm ² | 標準状態 | 0.5 以上 | 0.8 |
| | 浸水後 | 0.5 以上 | 0.6 |
| 温冷繰返し | | 試験体の表面に、ひび割れ、剥がれ及び膨れがなく、かつ、著しい変色及び光沢低下がない。 | 適合 |
| 透水性 B 法 ml | | 0.5 以下 | 0.1 |
| 耐衝撃性 | | ひび割れ、剥がれ及び著しい変形がない。 | 適合 |
| 耐候性 A 法 | | ひび割れ及びはがれがなく、変色の程度がグレースケール 3 号以上とする。 | 適合 |
| 伸び | 標準時 | 伸び率 120 %以上 | 200 |
| | -10 °C 時 | 伸び率 20 %以上 | 45 |
| | 浸水後 | 伸び率 100 %以上 | 140 |
| | 加熱後 | 伸び率 100 %以上 | 180 |
| 伸び時の劣化 | | 剥離、反り及びねじれがなく、主材に破断及びひび割れがない。 | 適合 |
| 耐候性 B 法 (耐候形 3 種) | | 照射時間 600 時間で、塗膜にひび割れ、剥がれ及び膨れがなく、光沢保持率は 80%以上で、変色の程度がグレースケール 3 号以上であり、白亜化の等級が 1 以下とする。 | 適合 |
| —以下余白— | | | |

*上記数値は代表値であり、製品の数値等を保証するものではありません。あらかじめご了承下さい。